

第57回

九州ダービー

栄城賞 優勝賞金500万円、(キンシャサノキセキ賞)

九州ダービー栄城賞は、日本ダービーが終了してからおよそ2時間後にスタート。ダービー6連戦の開幕は、日本中から熱視線が注がれる。

注目の競走馬

**ゴルデンドラマ**

父 / ルースリンド

母 / ミスピテン

母父 / ダンスホール

(馬主 馬場 三四郎)

(調教師 西久保 政等)

(生産者 中田 浩美)

注目点 7月に

門別でデビュー戦

を勝ったが、その後

の成績は善戦止ま

り。佐賀移籍後も同

様の成績が続いて

いたが、今季2戦目の有田焼特選(3歳1組)では、4角先頭から後続を7馬身も突き放す圧巻の勝利。その瞬発力は九州ダービーでも注目できる。

**キングプライド**

父 / サウスヴィグラス

母 / アイディアルクイン

母父 / アスワン

(馬主 深川 一清)

(調教師 土井 道隆)

(生産者 長谷部牧場)

注目点 8月の

デビューからしばらく

低迷したが、昨秋

以降から本格化。

古馬C級と初対戦

した4月12日のレ

ースを5馬身差で勝ち、続く5月3日の古馬C級戦も9馬身差で勝利。母は2000年の九州大賞典などを制したアイディアルクインで、当地に縁がある血統だ。

**イッセイイチダイ**

父 / ヴァーミリアン

母 / ホッカイチンフォア

母父 / フォーティナイナー

(馬主 藤木 敏則)

(調教師 東 真市)

(生産者 若林 武雄)

注目点 7月の

デビュー戦を勝ち、

秋にはJRA認定戦

と重賞の九州ジュ

ニアチャンピオンを

連勝。今季は5か月

の休養明け初戦を古馬B級相手に勝利して、続く2戦目は5着。それでもこの世代の佐賀所属馬における潜在能力には、トップクラスのものがある。

コース紹介

佐賀競馬場

2000m



右回りコース

1周1100m

幅19~24m

ダービー出走可能頭数12頭

スタート

S

900m

2000m

1800m

1750m

1700m

G

ゴール

G

ゴール

コース 1周1100mの右回りで、高低差は1mとほとんど平坦。九州ダービーのスタート地点は2コーナーの奥で、ゴールまではコーナー6回。最後の直線は200mとなっている。佐賀競馬場の砂はほかの競馬場に比べて粒が大きく、パワーがある馬のほうが有利という傾向がある様子。以前よりインコースの砂厚はやや薄くなっているそうだが、それでもインコースを少し空けて走る姿が特徴的な競馬場だ。

アクセス 鹿児島本線の鳥栖駅から路線バスで15分程度だが、バスの本数は1時間に1本。事前に発車時刻を検索してから向かいたい。また、タクシーだと鳥栖駅から2000円前後、九州新幹線の新鳥栖駅からは1500円前後で到着できる。佐賀競馬場には広大な無料駐車場が用意されているので、自家用車またはレンタカーで向かうという方法もある。

単勝	<input type="radio"/>	枠番連複	<input type="radio"/>	馬番連複	<input type="radio"/>	ワイド	<input type="radio"/>	3連単	<input type="radio"/>
複勝	<input type="radio"/>	枠番連単	<input checked="" type="radio"/>	馬番連単	<input type="radio"/>	3連複	<input type="radio"/>	重勝式	<input type="radio"/>



[ダービージョッキーに聞く]
ダービーの思い出

九州ダービー栄城賞
長田 進仁騎手

長田騎手は2011年に九州ダービーを勝利。「あのときのコスモソードアートは最内枠でしたし、レース前はスタートを決めようと思っていたら、強い馬が出遅れたんですよ。そのおかげで流れが向いた感じがありましたね」と、5番人気での優勝を思い出して笑顔を見せた。

「佐賀は乗りかたによって変わる競馬場。まして3歳馬の2000mは、先行馬にとってはよほど力を持っていないとキツいコースだと思います。あの勝利は、いま振り返ってもいい競馬だったなあと思いますね。ダービーはやっぱり格別です」と、ダービーを2度制している長田騎手でも、また勝ちたいという思いをもっている。

「ダービーは馬との巡りあわせはもちろんですが、運という要素も大きいと思います。1回目に勝ったときは本命馬で硬くなりましたが、2回目のときは気楽なもの。それもよかったと思います」

タフな馬場で行われる九州ダービーは、各馬の力関係とともに、騎手の思いを推理することが、重要な予想ポイントになるのかもしれない。